



RETURNIL(リターニル)よくある質問Q & A

■トップページ > PC・インターネット関係メニュー > RETURNILの紹介 ■管理者へメール

□RETURNILの説明や紹介はここ

適当に自問自答してみました。状況を観察しながら追記修正していきます。

－ 1 － RETURNIL導入前のQ & A

Q: リターニルって何？

A: ウイルスやスパイウェアの感染からパソコンを守るセキュリティソフトです。従来の定義ファイル参照式のウイルス対策ソフトの欠点を補う仮想モード保護が備わっています。

Q: リターニルの仮想モード・仮想環境・仮想化って何よ？

A: 実際の変更を行えない仮想的な状況でパソコンを動かす事です。
「寝ていて夢の中で色々な事が起きても、目覚たら実際には何もなかった・・・」、こんな状況に似ています。
詳しくは紹介ページを見て下さい。

Q: リターニルのウイルスガード・リアルタイム保護って何よ？

A: 現在主流のウイルスパターンファイル(定義ファイル)参照式のウイルス等マルウェア対策機能です。
エンジンは F-PROT Antivirus (FRISK Software International)を使用していますが、多機能ではなくまた動作(スキャンのタイミングや対象)に不明な点が多いです。
心配なら他のウイルス対策ソフトを併用しましょう。予備のスキナナとしての利用価値もあります。

Q: リターニルをインストールすればパソコンのセキュリティはOKですか？

A: ソフトウェアを理解して使えば高いレベルのセキュリティを維持できます。但しどんなセキュリティにも100%はないという事を覚えていてください。
ファイアウォール機能はないので他に用意してください。
定義ファイル参照式のウイルスガードは現在のところ低機能なので他に用意した方が良いでしょう。

Q: 他のウイルス対策ソフトを入れたまま使えますか？

A: リターニルは動作が軽いので、他のセキュリティソフトと共存させてもストレスを感じる事は少ないです。
他のウイルス対策ソフトを使用する場合はリターニルのウイルスガード(リアルタイム保護)は無効にしておきましょう。
他のウイルス対策ソフトのアップデートは必ず仮想モードをオフしてる時に行ってください。

Q: 仮想モード時にブログにコメント書いたり、メールの送受信をするとどうなりますか？

A: 保護される(変更が破棄される)のは自分のパソコンのシステムドライブ(Cドライブ)だけです。
自分のPCの他のドライブやインターネット上に投稿したものに影響はありません。送信メールについても同様です。メールソフトのデータがCドライブに保存される設定(通常)の場合は受信したメールや送信の控えは

Q: 情報漏えいには効果ないって聞いたんですけど。

A: 設定で「実際のディスクにあるファイルのみを信用する」系の設定にして仮想モード時に感染したウイルスの実行を抑止できる可能性が高く、ウイルスの活動そのものを阻止できるので情報漏えい対策としても有効です。

尚別途にファイアウォールソフトの併用を推奨します。

Q: インターネットのお気に入りや履歴はどうなりますか？

A: ブラウザがCドライブにインストールされていて一般的な設定なら、仮想モード中のお気に入り追加や履歴は消滅します。

Q: WindowsUpDateやソフトウェアの更新、他のセキュリティソフトの更新はどうなりますか？

A: 基本的に仮想モード時にそれらの更新を行うと破棄されます。仮想モードに入る前に済ませましょう。仮想モードを頻繁に使う人は各プログラムの自動アップデート(更新)の設定をオフリ手動で行う事を推奨します。

Q: Cドライブを仮想領域にコピーするから、Cドライブの空きは半分以上必要なの？

A: 詳しい展開内容はわかりませんが、ドライブの既存ファイルを全て展開はしてません。必要に応じてファイルを仮想領域に展開してるようです。よってCドライブの空きが半分以下でも問題ありません。仮想領域のサイズは登載メモリーの数倍程度、大きな動画ファイル等を扱うのであれば、扱うファイルを余裕で超えるサイズを指定しましょう。

Q: ウイルス等のマルウェアの検証に使えますか？

A: 使えますが推奨はしません。自己責任で。

Q: 公式のサポートがあると安心なんだけど。

A: 製品版(有料)ではテクニカルサポートが実施されます。フリー版にはありません。

他のソフトでも同じ事が言えますが、フリーのソフトを使用する権利というのはメーカーサポートなしで使う事のできる知識や経験を持つ人が万が一のトラブルにも自己責任で対応するという前提で得られるものです。また、使用ユーザーの相互協力がサポートの役割を果たす場合もあり、このサイトの存在もそういう意味を持っています。

Q: フリー(無料)と製品版(有料)の違いは？

A: 製品版(有料)では、テクニカルサポート、仮想モード時に選択してシステムドライブにファイルを保存できるファイルマネージャー機能、万が一の時にシステムを過去の状態に戻せるシステムの復元機能が使えるようになっています。(2011,2010)

Q: リターンルは長く使えますか？

A: 製品版が登場してまだ日が浅いのでわかりません。

心配なら有料版買って会社の利益に貢献してください。

また、これからも大きな仕様変更がある可能性が少なくありません。

Q: 日本語公式サイトから入手すればいいの？

A: 日本語公式サイトは委託された会社が管理していますが更新が遅く放置され気味。
オリジナル公式サイトは 簡単な英語なので英語サイトから最新のバージョンを入手するのが吉。
有料版使う場合も日本円よりドルで決済したほうがお得かも。
尚、オリジナル公式サイトで日本語を選択すると日本語公式サイトに飛ばされてしまいます。

－ 2 － RETURNIL インストールでの Q & A**Q: インストールしても動作が変・インストールできない。**

A: インストール直前にディスクチェックとデフラグを行ってください。
仮想モード時にはデフラグを行わないこと、自動デフラグの設定はオフりましょう。

Q: 対応環境は？

A: 以下は2010での資料より抜粋

OS: WindowsR Operating Systems: XP / 2003 Server / Vista / 2008 Server / 7
ハードディスクの空き : 利用可能なメモリ量の 2 倍 (16GB 以上を推奨)

代表的なOSのメモリと プロセッサ

XP (300MHz以上のプロセッサ 128MB以上のメモリ)
Vista (800MHz以上のプロセッサ 512MB以上のメモリ)
7 (1GHz以上のプロセッサ 1GB以上のメモリ)

Q: プログラムのアップデートはどうするの？

公式サイト及びそのリンクから最新版を入手して、インストールしてください。
アンインストールせず作業を行っても大丈夫です。
尚、仮想ドライブにファイルを保存してる方は、念のため保存してあるファイルを別のドライブにバックアップしてから作業しましょう。

－ 3 － RETURNIL 使用上の Q & A**Q: 仮想ディスクをマウントできない。 エラーがでる。**

A: 仮想領域と希望する仮想ディスクの容量の合計がCドライブの空き容量以下ですか？
大丈夫なら 再インストール。 チェックディスク・デフラグを実行してからインストールしてください。
(2010ではインストール時、2011ではインストール後に仮想ディスクをマウントします。)

Q: リターニルを入れたパソコンが重い。

A: 仮想領域が狭すぎませんか？ インストール前にデフラグをしましたか？

原因不明ならもう1度だけ再インストールしてみましょう。

筆者のパソコンで一番非力なモノでは Celeron700MHz RAM192MB Cドライブ15G (XP-Pro SP3)というパソコンでもストレスなく動作しています。スペック的に大丈夫であるなら、他のソフトウェアとの相性がある可能性も否定できません。

Q: 仮想モードで作業終わったのだけど、パソコンを再起動してからまた落とさなきゃならないの？

A: 仮想モードから抜ける時、「再起動」ではなく、「電源を切る」でパソコンをオフってもかまいません。

次回起動すると仮想モードでの変更は破棄されます。

Q: リターニル2010から2011にしたらアイコンの色がおかしかったり、わかりにくいのですが？

A: リターニル2011では従来の保護・非保護字の色が逆転してます。緑＝保護 赤＝非保護になります。

また表示は「ウイルスガード」の状態を選ぶか「仮想モードの状態」を選ぶか設定で選択できます。

アイコンの色が金色になった場合、なんらかの注意が必要です。ステータスを確認してください。

Q: Cドライブしかないので、仮想モードで全部破棄されると困るのですが？

A: リターニルでCドライブ上に別の仮想ディスク(仮想モード保護対象外)をマウントできますのでご利用下さい。起動時にマウントする設定にしてあれば、通常のディスクと同じように使用できます。

Q: 仮想モード時に変なエラーが出るのですが？

A: 仮想モードで使用する領域を拡大してみてください。

自動デフラグ機能はオフっておきましょう。

それでもダメなら再インストールしてみましょう。

再インストール前にチェックディスク・デフラグの実行を忘れずに行ってください。

Q: 2011でツールバーのアイコンの色が緑でも赤でもなく黄色になったりしました。

A: RETURNILに注意が必要な時です。メッセージを確認する等して対応しましょう。

ウイルス定義ファイルが古い場合も同様の警告が出ますので、その場合は更新してください。

Q: 仮想モード時にCドライブにファイルを保存する時々とエラーが出るのですが。

A: 仮想モードで使用する領域を拡大してください。通常でも搭載メモリーの数倍以上、動画ファイルなど大きなファイルを扱う場合、それらが余裕を持って収納できるだけの容量の確保が必要です。

Q: 仮想モード時にCドライブに保存したファイルが後で必要なんです。

A: 一時的に別のドライブにコピーや移動する等して保存してください。

有料版ではファイルマネージャーの設定で保存できます。

Q: 仮想モードでソフトのインストールや実行ができずに、警告が出るんですけど。

A: 仮想モードの設定で「プログラムの通常実行を許可する」の設定にしてください。
ウイルスガードが働いて警告を出す場合もあります。(この世界、誤検出も珍しい事ではありません。)
仮想モード中にシステムドライブにインストールしたソフトウェアは、再起動後に破棄されます。

－４－その他のQ & A

Q:このサイトの説明を信用していいの？

A: 個人の趣味でやってます、正確である事を心がけてますが間違いもあるかもしれません。インターネット全般に言える事ですが、情報取り扱いの責任は自己責任でお願いします。

* 2010年9月作成 以後加筆 & 修正

▲一番上に戻る▲

制作:2010 最終更新:2010

-Web Site Copains(コパン)-